

# CASBEE 横浜 [戸建] | 評価結果 | 29-004

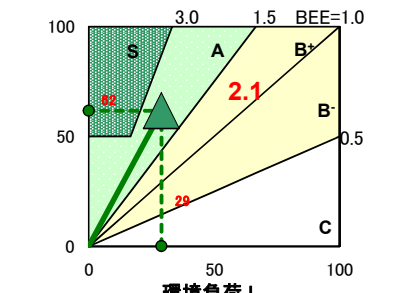
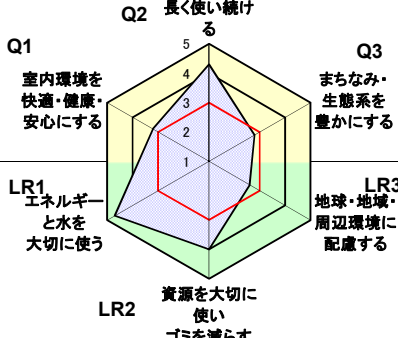


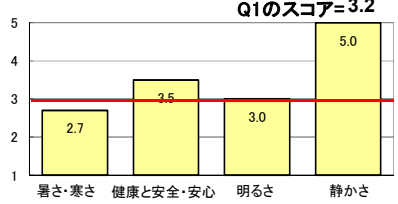
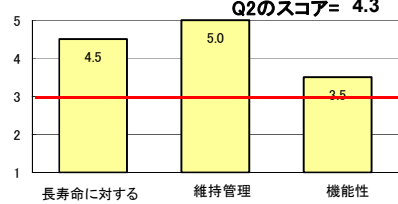
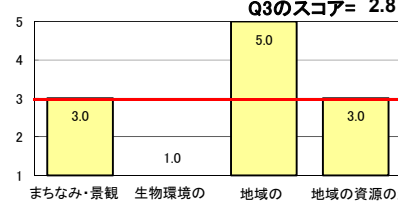
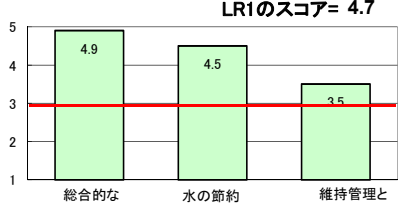
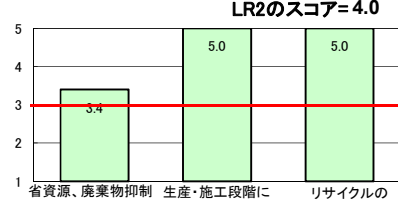
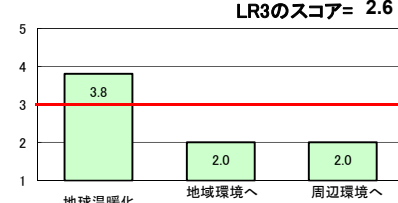
■使用評価マニュアル:

CASBEE-戸建 (新築) 2014年版

■バージョン: CASBEE横浜 [戸建] 2016年版 v.1.0

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	あざみ野130⑦ No.16		仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等 外構の仕様	一部確定 確定 仮
竣工年月	2017年4月	予定			
建設地	神奈川県横浜市青葉区あざみ野一丁目30-6、30-7				
用途地域	第1種低層住居専用	仮			
省エネルギー地域区分	6 地域				
構造・構法	木造/在来工法	確定	評価の実施日	2017年3月30日	
敷地面積	126 m <sup>2</sup>	確定	作成者	清水 勝	
建築面積	49 m <sup>2</sup>	確定	確認日	2017年3月30日	
延床面積	96 m <sup>2</sup>	仮	確認者	清水 勝	
世帯人数	4	仮			

2-1 戸建の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)								
<p><b>BEE = 2.1</b> ★★★★★☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>  <p>環境負荷 L</p>	<p>☆☆☆☆☆ ~0% ☆☆☆☆☆ ~50% ☆☆☆☆☆ ~75% ☆☆☆☆☆ ~100% ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆</p> <p>戸建標準計算</p> <table border="1"> <tr> <td>①参照値</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>②建築物の取組み</td> <td>79%</td> </tr> <tr> <td>③上記+②以外の</td> <td>79%</td> </tr> <tr> <td>④上記+</td> <td>79%</td> </tr> </table> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な住宅 (参照値) と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub> 排出量の目安で示したものです</p>	①参照値	100%	②建築物の取組み	79%	③上記+②以外の	79%	④上記+	79%	<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>Q2 長く使い続ける</p> <p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p>  <p>資源を大切に使い ゴミを減らす</p>
①参照値	100%									
②建築物の取組み	79%									
③上記+②以外の	79%									
④上記+	79%									

2-4 中項目の評価 (バーチャート)		
<p><b>Q 環境品質</b></p> <p>Q のスコア = 3.4</p>		
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>Q1のスコア= 3.2</p>  <p>暑さ・寒さ 健康と安全・安心 明るさ 静かさ</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>Q2のスコア= 4.3</p>  <p>長寿命に対する 維持管理 機能性</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>Q3のスコア= 2.8</p>  <p>まちなみ・景観 生物環境の 地域の 地域の資源の活用</p>
<p><b>LR 環境負荷低減性</b></p> <p>LR のスコア = 3.8</p>		
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>LR1のスコア= 4.7</p>  <p>総合的な省エネ 水の節約 維持管理と運用の工夫</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>LR2のスコア= 4.0</p>  <p>省資源、廃棄物抑制 生産・施工段階に役立つ材料の採用 おける廃棄物削減 リサイクルの促進</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>LR3のスコア= 2.6</p>  <p>地球温暖化 地域環境への配慮 周辺環境への配慮</p>

3 設計上の配慮事項		
<p><b>総合</b></p> <p>耐震等級3、省エネルギー等級4を満たして 環境性能を高めている。 また、長期優良住宅の認定も習得し、将来にわたり安心してお住まい頂ける住宅としている。</p>		<p><b>その他</b></p>
<p><b>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</b></p> <p>全てのガラス面に遮熱 LOW-Eガラスを採用し、断熱性能等級4、一次エネルギー消費量等級5を取得することで熱損失を抑え、少ない冷暖房エネルギーで快適な生活が送れる様に配慮。ホルムアルデヒド等級3を満たし、玄関2ロック・窓サッシ補助錠付とし安心してすごせるように配慮している。</p>	<p><b>Q2 長く使い続ける</b></p> <p>劣化等級 3を満たす様 耐用年数の長い建材を選定。 維持管理のしやすい様 外配管の設計とし、定期的メンテナンスを行えるよう配慮している。</p>	<p><b>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</b></p> <p>建物高さ・形状・色彩を統一する、エアコン室外機は 植栽で目隠しする 等でまちなみの調和を図る。</p>
<p><b>LR1 エネルギーと水を大切に使う</b></p> <p>節水型便器、台所・浴室に 節湯型機器・食器洗浄機を設置することで 省エネに配慮。</p>	<p><b>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</b></p> <p>外装・内装材・外構の一部に リユース材を利用。パワービールド工法を採用することで プレカット時のロスを軽減。</p>	<p><b>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</b></p> <p>外構に自生種を採用することにより、自然環境に配慮。</p>



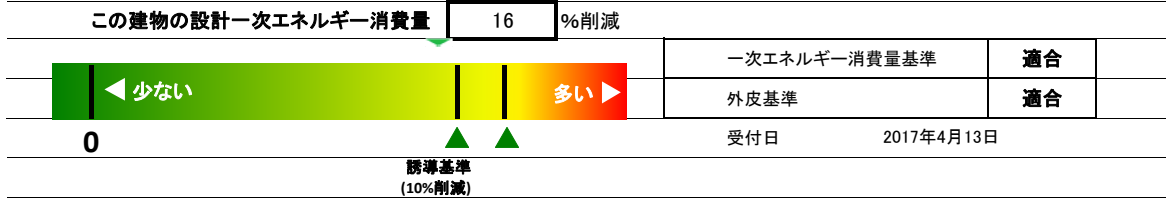
### 4 横浜市重点項目についての環境配慮概要

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。

建物名称 **あざみ野130⑩ No.16**

**建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving** 重点項目への取組(5点満点) **【省エネルギー性能】 4**

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)



■エネルギーを大切に使う (①建物の工夫 ②設備の性能 ③維持管理と運用)

- ①一次エネルギー消費率が90%以下
- ②電気便座 多段階評価3つ星以上、ガスコンロ省エネ基準達成率100%以上
- ③取り扱い説明書+かしこい住まい方ガイドを説明する

**健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community** 重点項目への取組(5点満点) **【健康・安心】 5**

■室内環境対策 (④暑さ・寒さ)

◆断熱等性能等級 等級4 (相当)

④省エネルギー等級4を取得・全てのガラス面に遮熱LOW-Eガラスを採用(日射侵入率0.40)

■室内環境を快適・健康・安心にする (⑤健康と安全・安心)

⑤ホルムアルデヒド対策等級3を満たしている・玄関2ロック+窓サッシ補助錠付としている

⑤玄関2ロック+窓サッシ補助錠付としている

■その他の対策 (⑥自然材料・通風の工夫など)

◆工夫の有無 あり

⑥主要な居室において、二方向に開口部がある。または一方向開口でも通風・排除を促進する取組みがなされている。

**防災への配慮 (R) Resilience** 重点項目への取組(5点満点) **【防災】 5**

■災害に備える (⑦災害に備える ⑧長寿命に対する基本性能 ⑨地域の安全・安心)

⑧劣化対策等級3を満たしている・サイディング金物工法を採用。耐用年数は約40年

コロナル葺きとしています。耐用年数30年・耐火等級(開口部以外)等級3を満たしている

長期優良住宅の定期点検計画、住宅履歴システム(プロパティオン)登録

⑨敷地内通路500mm以上確保、境界部を軽量フェンス(添付資料参照)

**地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape** 重点項目への取組(5点満点) **【地域・まちづくり】 2**

■まちなみ・生態系を豊かにする (⑩まちなみ・景観への配慮 ⑪生物環境の創出)

⑩建物高さ、形状、色彩を統一して全体調和に配慮し、室外機は道路から目隠し

太陽光発電などの導入	環境配慮技術の導入 (太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)
_____	
エネルギーマネジメントシステム導入	
_____	